ふかがわ 市議会だより

第１回臨時会、第１回定例会

◆新年度の予算が決まりました ……2～3P
◆可決した条例、補正予算、意見書など ……4～5P
◆一般質問 ……6～13P

市議会ホームページをリニューアル ……14～15P

政務活動費収支報告 ……16P

No. 243　2021・5

令和３年５月６日発行

発行　深川市議会　　編集　広報編集委員会

桜山公園

この紙は再生紙と植物性インクを使用しています。

第1回定例会
議案・審議結果のあらまし

3月3日開会の第1回定例会に提案された議案は、条例4件、令和3年度当初予算8件、令和2年度補正予算10件、人事案件1件、意見書1件、決議2件の合わせて26件でした。

うち、補正予算8件、人事案件1件は2日目の3月4日に全会一致あるいは賛成多数で可決・同意。条例4件と当初予算8件は各委員会審査を経て、22日に全会一致あるいは賛成多数で可決しました。

また、22日に補正予算1件、決議2件、意見書1件が追加提案され、補正予算と意見書は全会一致あるいは賛成多数で可決。決議2件のうち、1件は賛成少数で否決しましたが、もう1件は審議未了※で廃案となりました。

このほか、最終日の30日に追加の補正予算1件が提案され、全会一致で可決しました。

なお、当初は3月3日から22日までの20日間の会期を予定していましたが、22日に提案された決議の審議に時間を要し、30日まで会期を延長しました。

※審議未了…付議された議案が当該会期中に議決に至らなかった場合のこと。その場合、廃案となり消滅します。

Pick Up

一般会計 **議会が特に審査を深めたものや、新規・重点事業の一部を紹介**

新型コロナワクチン接種事業
市民の皆さんが安全・安心に接種ができるよう体制を整備し、円滑な実施に努めます。

深川市新庁舎の建設
令和５年度の新庁舎の完成を目指し、建設工事に着手します。

第六次深川市総合計画の策定
令和４年度から13年度の10年間を計画期間とする第六次深川市総合計画を策定します。

デマンド交通実証実験
路線バスの代替交通や公共交通空白地域の移動手段確保のため、デマンド交通実証実験を実施します。

男性のための介護予防教室
アクティブシニアの活動の場を広げることを目的に、男性を対象にした介護予防教室を開催します。

高齢者等ごみ出し支援事業
ゴミステーションまでごみを出すことが難しい高齢者の方や障がい者の方のごみ出しを支援します。

深川市立高等看護学院の建設
高等看護学院の建設（建設事業3年次の3）を継続します。

災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車の導入
救助用資機材などを搭載した水槽付消防ポンプ自動車を導入します。

	会計名	予算額(万円)
特別	介護保険	223,300
	国民健康保険	305,600
	後期高齢者医療	41,370
	農業集落排水	18,140
	下水道	98,600
企業	水道	87,980
	病院	549,403

予算審査特別委員会 での審査経過

近沢予算審査特別委員長

３月４日の本会議で、全議員で構成する予算審査特別委員会を設置し、今回は近沢議員が委員長に、大前議員が副委員長に就任し、４日間の委員会審査を行いました。

委員会では、各会計の担当課長等から予算の説明を受けた後、各委員が予算書や補足資料に基づき所管から聞き取りを行い、理解を深めるとともに疑問点を整理しました。その後、3月16日、17日、18日の議場での委員会においては177項目にわたる質疑を行い、各会計について討論・採決を行いました。

３月22日の本会議において近沢委員長より、一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、病院事業会計の４件が賛成多数、そのほかの４件については全会一致で「原案のとおり可決すべきもの」との委員会報告が行われました。

第1回臨時会
第1回定例会

新型コロナワクチン接種事業を開始

こんなことを審議し、決めました

条例	新年度予算	補正予算※	意見書	付議事件※
4件	8件	11件	1件	2件

Pick Up

補正予算　新型コロナウイルス感染症関連予算を含む補正予算案を可決　賛成多数

第１回定例会２日目の３月４日及び６日目の３月22日において、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や市民生活の支援などのための各事業費が計上された令和２年度一般会計補正予算（第13・14号）を可決しました。事業の中から主なものを紹介します。

新型コロナワクチン接種事業

国が示している接種順位に応じて、新型コロナワクチンの接種を行います。対象の方には順次、ワクチン接種の接種券（クーポン券）を発送します。

事業継続応援金

売上げが減少している市内の事業所に対して、事業継続を目的に応援金10万円を支給します。

~~※申請受付は４月末で終了しています。~~
※申請期限が５月31日（月）まで延長されました。

【人事案件】

教育長の任命　全会一致

吉村　理明（みちあき）さん

教育長　吉村理明さんの任期満了に伴い、引き続き同氏を任命したいとの提案があり、全会一致で任命に同意しました。

訂正とおわび

ふかがわ市議会だよりNo.242の２ページに掲載した、消防総合庁舎仮眠室感染防止対策事業の予算額に誤りがありました。
訂正しておわびいたします。

【誤】　2,516万円
【正】　　374万円

※補正予算　年度当初の予算（当初予算）に、追加・その他の変更を加えるために提出される予算
※付議事件　本市議会だよりでは、議案のうち条例、予算、意見書以外のものを付議事件としています。

【条例】

■深川市税条例の一部を改正する条例　全会一致

国民健康保険税において基礎課税額の課税限度額を、61万円から法令の上限額である63万円に法令の定めにのっとって改めるものです。
また、令和３年度から適用される給与所得控除や公的年金等控除等の見直しに伴い、軽減判定所得基準の見直しを行うものです。

■深川市介護保険条例の一部を改正する条例　全会一致

次期の介護保険事業計画（令和３～５年度）の65歳以上の第１号被保険者に係る保険料について、保険料基準額を現行の年額５万5200円に据え置くこととし、適用期間のみを改正するものです。

【意見書】

■深川市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等を定める条例の一部を改正する条例　賛成多数

全国的に主任介護支援専門員の確保が困難な状況が続いているため、居宅介護支援事業所の管理者として主任介護支援専門員を配置しなければならないとする管理者要件適用の猶予を延長等するものです。

■コロナ禍における地域経済の活性化と米価暴落をはじめ第１次産業対策を求める意見書　全会一致

可決した意見書は内閣総理大臣などに送付しました。

市議会だよりに掲載しきれなかった案件はＨＰで確認できます。
議決結果

賛否が分かれた議案

		佐々木一夫	辻本智	山本時雄	北村薫	大前昭代	田畑陽美	太田幸一	松本雅祐	宮澤孝司	近沢弘幸	小田雅一	鶴岡恵司	田中昌幸	北名照美	議決結果▼
第１回臨時会	令和２年度深川市一般会計補正予算（第12号）	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	●	可決
第１回定例会	令和３年度深川市一般会計予算	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	●	可決
	令和３年度深川市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	可決
	令和３年度深川市後期高齢者医療特別会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	可決
	令和３年度深川市病院事業会計予算	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	●	可決
	深川市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等を定める条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	○	可決
	令和２年度深川市病院事業会計補正予算（第６号）	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	●	可決
	令和２年度深川市一般会計補正予算（第14号）	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	可決
	鶴岡恵司深川市議会議長解任決議	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	除	—	●	否決

※賛成＝○、反対＝●、除斥＝除（採決に加わることができません。）
　鶴岡恵司議長（議長除斥時は田中昌幸副議長）は採決に加わりません。

質問した事項

11人の議員の一般質問を紹介します。掲載しきれなかったほかの質問は、深川市議会YouTubeチャンネルや一般質問通告表でご覧いただけます。

深川市議会YouTubeチャンネル

一般質問通告表

■太田　幸一 議員…06
- 公益通報者保護法について
- 新光町などの市道側溝改修について

■宮澤　孝司 議員…07
- 事業者支援を含む経済対策
- 裁判経過等を市民へ説明する必要性

■田畑　陽美 議員…08
- 路線バスの利用促進策は
- 地域資源を活用した加工品について

■山本　時雄 議員…08
- 市道の融雪時期の被害対策
- 学校敷地内の大木等が倒れる危険性

■北名　照美 議員…09
- 事業者とウソの口裏合わせ
- 病院入札事業者との癒着を疑う録音

■近沢　弘幸 議員…10
- 農家経済の見通しについて
- 就学援助と保護者への支援について

■佐々木一夫 議員…10
- 収賄罪成立のメール内容
- 市長の「筋が通らない」発言

■松本　雅祐 議員…11
- 不登校生の出席扱いの考え
- 女性委員の視点を生かした災害対策

■田中　昌幸 議員…12
- 市立病院医師の定年延長は
- 深川市アートホール東洲館20周年

■大前　昭代 議員…12
- 小中学校教員働き方の現状
- 災害支援ポケットブックの作成を

■辻本　智 議員…13
- コロナと向き合う社会を
- 高齢者世帯の除雪支援を拡充すべき

おおたこういち
太田幸一 議員
「新政クラブ」

公益通報者保護法について
地方公務員法等は含まない

Q マスコミ報道されている市立病院の人事異動問題は、明らかに市側が公益通報者保護法をじゅうりんしている。裁判に要する費用と時間、行政の遵法性と市民への敬愛の面からも早期終結が必要だと思うが市の考えは。

A 公益通報者保護法は、労働者等が公益のために通報を行ったことを理由として解雇等の不利益な取扱いを受けないよう、事業者及び行政機関が取るべき措置を定めたものであり、通報の対象に国家公務員倫理法や地方公務員法は含まれていません。また、訴訟への対応については、一律な対応は適当ではないと考えますので、それぞれ訴訟の内容を精査し、弁護士に相談した上で適切に対応することとしています。

新光町などの市道側溝改修について

Q 市道新光町東4号線などの排水U字側溝が凍上やゆがみなどの劣化により、自動車のタイヤがパンクする、歩行者がつまずくなど、通行に支障を来している。早急な改修が必要と考えるが市の考えは。

A 当該市道の地域は、比較的早い時期から住宅地として発展してきた地域であり、舗装や排水U字側溝の傷みについては、市としても認識しているところです。市道整備は、地域から多く寄せられている要望の中から、緊急性、財政状況、地域性などを考慮し、優先的に整備する路線を選定しており、改修計画について時期を含め検討し、要望路線が少しでも早く実現できるよう、事業の推進に注力していきます。

公益通報者保護制度：消費者庁HP

市道新光町東4号線

みやざわたかし
宮澤孝司 議員
「令和公明クラブ」

事業者支援を含む経済対策
臨時交付金等を財源に実施

Q コロナ禍においては、企業の規模、業種、業態に対応した支援策が必要。国・北海道との連携を含めた支援事業の構築、アンケート等で事業者の現状を把握するなど、今後の事業者支援を含む経済対策について伺う。

A これまでも国の臨時交付金を活用し、休業協力・感染リスク低減支援金やプレミアム付商品券事業などの支援策を講じてきており、今議会で議決いただいた事業継続応援金により、幅広い事業所を支援することとしています。また、アンケート調査は昨年3月に深川商工会議所と連携して実施しましたが、改めて深川商工会議所ともよく相談しながら、引き続き市内事業者の現状把握に努めます。

裁判経過等を市民へ説明する必要性

Q 市が被告である訴訟の状況を市民が知る情報源は少なく、市民から経過を知りたいとの声がある。市として、しっかりした立ち位置で情報を発信し、市民に伝えることが必要だと思うが市の考えは。

A 訴訟の概要や経過についての、広報紙などを活用した市民周知につきましては、誤解を招くことがないよう、また、今後の裁判に影響が出ないよう慎重な対応が求められることから、経過の周知については難しいものと考えます。ただし、判決が確定した際には、相手方への配慮や社会性・公益性などを考慮しながら、それぞれの訴訟案件ごとに十分検討の上、対応していきたいと考えています。

新型コロナ関連事業者向け支援策：市HP

事業継続応援金のチラシ

たばたはるみ
田畑陽美　議員
「民主クラブ」

路線バスの利用促進策は
利用しやすくダイヤ見直し

Q 住み続けられるまちづくりにおいて、公共交通はとても大切な要素の一つである。より多くの市民に路線バスの利用を促すため、様々な視点での提案が必要になると認識しているが、市の考えを伺う。

A 路線バスの循環線は、児童生徒の夏場の通学に対応できていない課題がありましたが、循環線の利用の少ない便を調整するなどして、令和3年4月の夏ダイヤから、児童生徒の登下校にも対応した時間帯で運行を開始します。また、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少していることから、広報ふかがわ4月号に公共交通事業者の感染症対策記事を掲載し、利用促進に努める考えです。

地域資源を活用した加工品について

Q 農業が基幹産業である本市には、多くの地域資源を活用した加工品があり、道の駅などで販売されている。市外への普及促進とともに、どのような物がどこで購入できるのか、市民への周知の考えを伺う。

A 市内外に広く特産品の周知を図るため、商品の特徴や販売先などを掲載したパンフレット「ふかがわ食の特産品ガイド」を作成し、市民の皆さんなどへの認知度向上に努めています。また、令和2年度は深川物産振興会と連携して、ネットショップ「北のふかがわマルシェ」で取り扱う加工品等を拡充し、市外はもとより、市内の方々にも販売店に出向かなくても特産品を購入いただける取組を進めています。

北のふかがわマルシェ：市HP

路線バス「循環線」

やまもとときお
山本時雄　議員
「令和公明クラブ」

市道の融雪時期の被害対策
破損箇所は直ちに応急修繕

Q 近年、古くなった市道では、路面凍結によるひび割れや盛り上がりが発生し、雪解け時期は人や車の通行に影響を及ぼしている。道路の損傷による事故を未然に防ぐ対策について伺う。

A 毎年、市道においては、雪解け時期から老朽化や凍上などによる舗装の破損やひび割れ等が生じることが多くあり、破損箇所の早期発見のため、道路パトロールによる舗装状態の調査を行い、市のホームページでは破損箇所の情報提供をお願いしています。破損箇所は直ちに応急修繕を行うことで、事故を未然に防ぐよう努め、本格的な補修が必要なケースは、雪解け後、舗装補修工事等を実施しています。

学校敷地内の大木等が倒れる危険性

Q 市民から、一已小学校の敷地内に枯れ枝が多く落ちており、大風や雨で枝が折れて住民に当たるのではないかと相談を受けた。樹種により寿命は異なるが、今後、根から倒れる危険性も考えられることから、市の対応策を伺う。

A 一已小学校敷地内の樹木の管理については、教育委員会の職員が目視による樹木の状況確認等を随時行っているほか、令和元年度は、台風により倒木した樹木1本及び倒木のおそれのある2本を伐採し、2年度は、土木事業者の地域貢献事業により、グラウンド側の広葉樹の剪定を行いました。今後も、危険性の高い樹木から順に必要な対応を行い、事故などが発生しないよう管理に努める考えです。

「道路の危険箇所」連絡のお願い：市HP

ひび割れが発生した道路

きたなてるみ
北名照美　議員
「日本共産党」

事業者とウソの口裏合わせ
事実を確認し厳正に対処

Q 市立病院放射線課管理職員が入札関連事業者にプロ野球観戦チケットを要求し、双方が倫理違反に気づき授受はなかったと議会で答弁した。ウソの口裏合わせだと示す録音があるが、再調査の考えは。

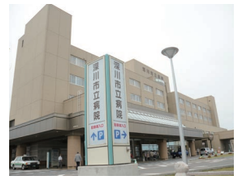
A 議員から新たに示された、プロ野球観戦チケットに係る録音記録の内容については、これまで市立病院が内部調査をしてきた結論を根底から覆すもので、全く承知していなかったものです。まずは今後速やかに、録音された記録の内容が事実であるかどうか、誰がどのような場所で取得したのかを確認するとともに、事態の全容解明を行い、その上で、市として確認された事実に基づき、厳正に対処する考えです。

病院入札事業者との癒着を疑う録音

Q 市立病院放射線課管理職員と入札関連事業者との間で便宜供与があったと疑われる録音がある。内容は入札前の物品仮押さえや入札時期に関する会話である。この問題の全容解明と市長の責任を問う。

A 医療機器に係る事業者と職員との録音記録についても、本市として全く承知していなかったもので、今後速やかに、録音された記録の内容が事実であるかどうかを確認するとともに、確認された事実に基づき、厳正に対処していきたいと考えています。責任については、事態の全容を明らかにし、今後二度とこういった事態を招くことがないよう、その体制をつくり上げることと思っています。

深川市立病院HP



深川市立病院

農家経済の見通しについて

販売拡大などの取組を推進

ちかさわひろゆき
近沢弘幸　議員
「公政クラブ」

Q　昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大により、米の民間在庫増大やソバ・肉牛などの販売価格下落など、農家経済は大きな影響を受けた。本年の農家経済の見通しを市としてどう考えているか伺う。

A　昨年は本市の主要な農産物にも影響があり、市ではソバ・肉牛の販売手数料等に対する支援や、地元農産物の消費拡大イベントを実施したほか、JAきたそらちにおいても、生産者への経済的な影響を最小限に抑えるための各種支援や取組が実施されました。今年もJAきたそらちをはじめとした農業団体と連携し、国費等の活用も視野に入れながら、販売拡大など影響緩和に向けた取組を引き続き推進する考えです。

就学援助と保護者への支援について

Q　コロナ禍等の影響で、収入が激減し家計が苦しい状況にあると聞く。児童生徒が安心して学校生活を送るための支援・援助はどのようなものがあるのか。また、新たな支援・援助の考えを伺う。

A　市では、生活保護世帯に準ずる程度に困窮していると認められた世帯に対し、学用品費などを支給する就学援助を行っており、国の基準額等が見直された場合には、速やかな対応に努めたいと考えます。なお、本市独自の教育に関する支援として、部活動の各種大会等での交通費、宿泊費、参加費等の助成や、学校までが遠距離の場合に、最寄りのバス停から学校までの定期券支給などを実施しています。

就学援助：市HP

地元農産物の
消費拡大イベント

収賄罪成立のメール内容

収賄罪に当たらないと判断

さ さ き かずお
佐々木一夫　議員
「新政クラブ」

Q　市立病院放射線課管理職員のチケット要求メールに事業者は無料提供を承諾し、人事院規定では懲戒処分相当で訓告では済まない。収賄罪は成立し、刑事訴訟法で公務員は告発義務があるがなぜ対応しないのか。

A　プロ野球観戦チケットをめぐる件について、北名議員より新たな事実が示され、録音内容の事実確認とともに、事態の全容解明に取り組むこととしています。職場のコンピューターを使って、チケットに関するメールのやり取りをしただけでは収賄罪には当たらないと判断していますが、再調査で事実確認を行う中で、刑事事件となる案件が発生するようであれば、しっかりと対応したいと考えています。

市長の「筋が通らない」発言

Q　地元新聞が、市長は留萌本線問題のJRの対応を「筋が通らない」と発言したと報じた。自身の市政執行の道の駅問題と市立病院問題はどうか。市民の不信と批判は多いが、市長の対応と見解を伺う。

A　市長就任以来、常に市民の皆さんが暮らしやすい街となるよう市政運営に努め、基本的には一貫したものを持っていますが、社会情勢や制度は常に変化があり、柔軟かつ適切な対応も必要になります。そういった一貫したものと柔軟な姿勢を持ちながら、就任以来、一貫して仕事をさせていただいています。道の駅や市立病院に対する対応についても、終始一貫した対応に努めていると自負しています。

徴戒処分の指針について：人事院HP

深川市立病院

不登校生の出席扱いの考え

ICT活用の取組を研究

まつもとまさひろ
松本雅祐　議員
「令和公明クラブ」

Q　児童生徒の中には、様々な理由により、学校に通いたくても通えないことがある。現状では学校で対面授業を受けないと出席にならないが、オンライン学習等を活用して出席扱いにできないのか伺う。

A　文部科学省では、ICTを活用した学習と訪問などによる対面指導が適切に行われた場合、出席扱いにできるとされており、教育機会の確保等の面からも、どうしても学校に通えない児童生徒に対する、ICTを活用した取組は有効な手段だと考えています。まずは、オンライン授業を実施するための体制づくりなどの課題が多くあるため、他市の状況や先進事例などを参考に研究したいと考えます。

女性委員の視点を生かした災害対策

Q　災害対応のための地域防災会議に女性委員が少ない。災害対策には、子供や高齢者、障がいのある方に寄り添った支援が必要である。女性委員を増やし、女性の視点を生かした体制は作れないのか。

A　国の第5次男女共同参画基本計画によると、全国の市町村防災会議委員に占める女性の割合は、2020年の現状値が8・8%で、2025年には30%を目標にするとされています。女性の視点からの災害対応が行われることは、防災や減災、災害に強い社会の実現に、大変重要なことと考えていますので、本市としても、他自治体の動向を聞きながら、調査・研究を行っていきたいと考えます。

避難所運営マニュアル：市HP

ICTを活用した学習

田中昌幸（たなかまさゆき）　議員
「民主クラブ」

市立病院医師の定年延長は
他市の状況などを情報収集

Q 市立病院の医師確保は待ったなしの情勢である。現状、医師確保の困難性が高いことから、ベテラン医師の確保もできる医師の定年を延長する条例改正の考えと、他市の先進事例の運用状況について伺う。

A 本市の条例においては医師の定年を65歳としており、特に必要とする職種等は68歳までの勤務が可能ですが、医師は特に確保の難しい職種であり、医師の定年延長は今後重要な課題であると認識しています。北海道内では砂川市が医師の定年を67歳に改正しており、砂川市の運用状況などを確認するとともに、他市の検討状況なども情報収集し、医師の定年延長について検討を進めたいと考えます。

深川市アートホール東洲館20周年

Q 全道でも3本の指に入る高い評価の美術館として、芸術文化の発信と交流人口拡大の役割を果たしてきた東洲館は、今年5月で開館20周年を迎える。予定される記念事業の内容と支援等の考えについて伺う。

A 開館20周年を迎えるに際し、市として実施する記念事業等の計画はありませんが、指定管理者において小川東洲氏と東洲氏の弟子である梅木陽一氏の書道展のほか、写真展などを開催する予定です。市としては、開催に向けたPRなどの協力をするとともに、今後も、アートホール東洲館が市民に愛され芸術に親しむ場として活用いただけるよう、指定管理者と協力し、取り組んでいきたいと考えます。

アートホール東洲館：市HP

アートホール東洲館

大前昭代（おおまえあきよ）　議員
「民主クラブ」

小中学校教員働き方の現状
様々な働き方改革を推進

学校における働き方改革アクション・プラン：市HP

感染症対策が求められる教育現場

Q 教育現場は、授業等に加え感染症対策も求められ、教員の献身的な勤務で成り立つ。働き方改革アクション・プランの目標にある超過勤務縮減や部活休養日の設定、有給休暇取得促進等の達成状況を伺う。

A 超過勤務時間を年間360時間以内とする目標については、令和2年度末の達成は40％程度にとどまるものと見込んでいますが、部活動休養日はおおむね達成、有給休暇取得促進策である学校閉庁日、変形労働時間制の活用、定時退勤日の設定は全校が目標を達成しています。また、学校閉庁日は深川市独自の取組を全校で行い、令和2年度は全道統一の9日間よりも長い15日間として実施しています。

災害支援ポケットブックの作成を

Q 災害に見舞われた後、様々な申請を行うためにテキパキと動ける人はあまりいないと思う。災害時や被災後に受けられる支援や助成を一覧にしたポケットブックが必要と思うが、作成の考えを伺う。

A 市では、災害後の支援や免除に関する情報を一覧にしたものは作成していませんが、国において被災者支援に関する各種制度の概要という資料を作成していますので、当面はその内容を市ホームページで紹介するなどして、各種支援制度の周知を図ります。また、防災情報を網羅した携行可能なポケットブックの作成については、他市の状況を聞きながら、調査・研究を行いたいと考えています。

辻本　智（つじもとさとし）　議員
「モ・レラ（静かな風）」

コロナと向き合う社会を
人権への配慮を広く周知

Q 新型コロナウイルス感染症は、いまだ収束の見通しが立たない。感染された方はもとより、濃厚接触者とその家族の人権を守り、偏見と差別を認めない地域づくりに向けた行政の役割について伺う。

A 新型コロナウイルスに感染した方や、その家族などに対しての偏見や差別はあってはならず、一人一人が正しい情報に基づき、この感染症に向き合い行動することが、自身や社会を守ることにつながると考えます。人権への配慮については、広報紙や新聞折り込みなどで広く市民に周知するほか、市ホームページにおいてもコロナ差別をなくすことなどを記載した項目をつくり、今後もその内容や構成を工夫していく考えです。

高齢者世帯の除雪支援を拡充すべき

Q 高齢者世帯が増加している現状、冬期間の自宅周囲の除雪が大きな負担となっている。地域の実情を踏まえた、福祉除雪サービス制度の対象拡充と柔軟な運用が必要と考えるが、市の見解を伺う。

A 福祉除雪サービス制度は、収入要件など、一概に比較できる条件下ではなく、自力では除雪ができず、近くにも協力者がいないなどの前提条件があります。対象としての公平性や協力者の確保などの課題もありますが、市民からの相談に対し、相談者の状況に合わせた柔軟な対応も必要と考えることから、実施主体者である㈱深川振興公社と事業内容の見直しについて協議していきたいと考えています。

福祉除雪サービス：市HP

除雪の様子

Pick Up

議会改革　市議会ホームページをリニューアル！

深川市議会　検索

より見やすく使いやすいウェブサイトを目指して、深川市議会ホームページのリニューアルを行いました。新しくなったホームページを、ぜひご利用ください。

こちらのＱＲコードからアクセス

新ホームページ 4 つのポイント

スマホ向けデザイン

スマートフォンからの閲覧を意識し、情報をすっきりとさせたデザインに全ページを一新しました。また、閲覧する端末の画面サイズによって、レイアウトが変化する仕組みになっています。

議会カレンダー

本会議や委員会等の予定が一目で分かる議会カレンダーを掲載しています。予定をご確認いただき、ぜひ傍聴にお越しください。

ピックアップボタン

利用されることの多い「市議会だより」「議会映像配信」などをピックアップボタンとして設置しました。

会議録検索システム

昨年、先行してリニューアルを行い、同義語等を含めて検索ができる会議録検索システムを導入しています。

本会議ライブ中継を見てみよう！

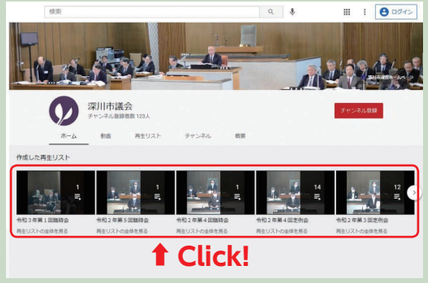
平成29年第３回定例会から、YouTubeを利用して本会議ライブ中継を配信しています。開会中はもちろん、過去の録画映像も視聴できますので、ぜひご覧ください。

※外部無料サイトを利用しているため、通信環境等により、視聴しにくい場合があります。ご了承の上、ご覧ください。

STEP 1 市議会ホームページのトップページ下部「議会映像配信」をクリックします。
※開会中は上部に中継画面が表示されます

STEP 2 「本会議中継（YouTube ライブ中継及び録画映像）」をクリックします。

STEP 3 YouTubeが開かれるので、再生リストの中から視聴したい動画をクリックしてください。



令和２年度政務活動費収支報告

議員の調査研究等の活動に資するために必要な経費の一部として、議員１人当たり年額12万円までを会派に対し政務活動費として交付することができます。（年度途中に会派の所属議員数に異動が生じた場合は、交付限度額を月割算定します。）

令和２年度の各会派における政務活動費の収支内訳は以下のとおりです。

（単位：円）

会派［議員数］	収入（交付限度額）	支出	研修費（主な内容）	広報費	要請・陳情活動費	資料購入費
公政クラブ［４人］	218,490 (550,000)	218,490	200,891 11月16日 地方議会オンラインセミナー 「議員の発言権」 ２月１日 地方議会オンラインセミナー 「議会改革うまくいっていますか？」	0	0	17,599
民主クラブ［３人］	100,563 (360,000)	100,563	0	96,360	0	4,203
令和公明クラブ［３人］	235,120 (360,000)	235,120	214,720 10月21日～23日 市町村議会議員研修 「地方分権と自治体の行政改革」 11月４日～５日 市町村議会議員研修 「議会改革を考える」 １月26日 地方議会オンラインセミナー 「議員が知っておくべき公会計」	0	0	20,400
新政クラブ［２人］	202,487 (240,000)	202,487	182,467 11月４日～５日 市町村議会議員研修 「議会改革を考える」 11月19日～20日 市町村議会議員特別セミナー	0	0	20,020
日本共産党［１人］	119,623 (120,000)	119,623	0	114,843	4,780	0
モ・レラ(静かな風)［１人］	25,099 (50,000)	25,099	25,099 11月16日 地方議会オンラインセミナー 「議員の発言権」	0	0	0

※政務活動費に充てることができる経費の範囲は条例等で定められています。
実績報告書や収支報告書の詳細はホームページで確認できます。

政務活動費

YouTube 深川市議会YouTube チャンネル

深川市議会 公式ホームページ

問合先：深川市議会事務局内
〒074-8650　深川市２条17番17号
電話0164-26-2282（直通）